

「おおふなとーくルーム ～市長と語る座談会～」実施要領

1 趣 旨

市政全般に関する現状や今後の課題等について、各分野に関わる市民等より様々な視点から意見を伺い、市として取り組むべき施策等の検討に活かすことを目的として、分野別座談会を実施する。

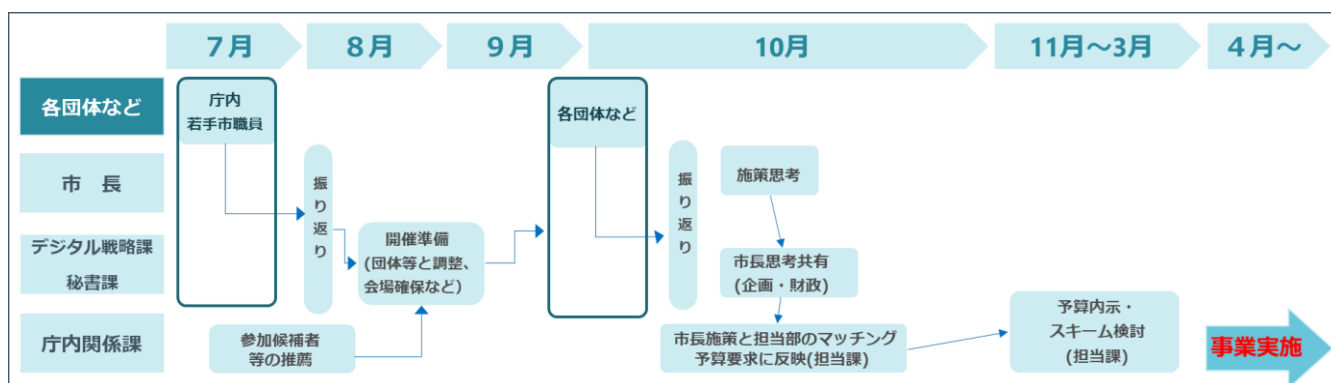
2 主 催

大船渡市（担当：企画政策部 デジタル戦略課、秘書課）

3 概 要

- (1) 下記9分野を毎年度4分野程度、座談会（グループインタビュー）形式で開催する。
 - ①高校生、②高齢者、③子育て世代、④商工・観光関係者、⑤農林水産業者、⑥市民活動関係者、⑦移住者、⑧若手経済団体（青年会議所、商工会議所青年部）及び若手経営者、⑨若手市職員
- (2) 市長が市民の意見を十分に広聴し施策に反映できるよう各グループ10人程度で実施する。
- (3) 市側は関係部長の他、企画政策部4名程度が対応する（司会も職員が行う）。
- (4) 対象団体等は各課等に対して参加候補者等を抽出、推薦をしてもらう。

4 事業スキーム



5 開催日時・場所

グループ	日 時	場 所
⑧若手経済団体 及び若手経営者	令和7年10月7日（火）13時30分～15時	おおふなぽーと2階会議室
⑤農林水産業者	令和7年10月7日（火）15時30分～17時	おおふなぽーと2階会議室
③子育て世代 及び関係者	令和7年10月15日（水）13時30分～15時	D A C C O（サンリア2階）
① 高校生	令和7年10月15日（水）17時～18時30分	カメラアホール2階研修室

6 内 容

主なインタビュー内容は次のとおりとする。（※グループにより、インタビュー内容変更あり）

- (1) 大船渡市の強み（自慢できる点、好きな点、満足している点など）弱み（課題や不安な点など）
- (2) まちをよくするために自らがこれから取り組んでいきたいこと
- (3) まちをよくするために行政に期待すること
- (4) 将来こうしたい、こうあってもらいたい大船渡市とは